

**牛深漁港漁港浄化施設 指定管理者令和3年度（2021年度）
管理運営評価票**

所管部課：農林水産部水産局漁港漁場整備課

I 施設の管理概要

指定管理者名	九州テクニカルメンテナンス株式会社		
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日		
施設概要	設置目的	牛深漁港後浜地区に集積した水産加工場、荷捌所等から排出される汚濁水の浄化。	
	施設区分	浄化施設	
指定管理料	23,654,000円（令和3年度分（2021年度））		

II 管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
放流水質 BOD	20mg/L以下	5.6mg/L以下	生物化学的酸素要求量
〃 SS	40mg/L以下	13.7mg/L以下	浮遊物質量
n-Hex	10mg/L以下	0.5mg/L未満	ノルマルヘキサン抽出物質含有量
【点検・調査結果及び評価】 放流水質の実績値が目標値（基準）をすべて満たし、適正な管理業務が行われている。			

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日等(延べ)	実施体制	内容	
清掃	(日常)	242日	1人	室内、廊下、トイレ等
	(定期)	7日	2人	建物内のワックス掛け、照明器具清掃（業務委託）
保守・点検	(日常)	242日	1人	各設備の見回り点検
	(定期)	9日	1人～3人	活性炭交換、電気設備及び浄化槽点検（業務委託）
	(不定期)	17日	1人～2人	汚泥処理
保安・警備	(日常)	365日	1人	異常時対応のための警報設置（業務委託）
施設維持管理	(不定期)	12日	1人～4人	施設補修、施設内の除草（一部業務委託）
その他	(定期)	17日	1人	水質検査、脱水汚泥検査、排出水量検針
【点検・調査結果及び評価】 管内清掃業務が指定期間内に実施されていない。 この業務については、令和4年度の適切な時期（気温が下がり管路が詰まりやすくなる冬場）に実施する。				

3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
牛深漁港漁港浄化施設	稼働日数	365日	365日	100.00%
	利用者数	8社	8社	-
	利用者排水量	22,347m ³	18,957m ³	117.88%
【点検・調査結果及び評価】				
利用者数は前年度と変わらないが、新型コロナの影響による加工品の需要減により一時減少していた排水量（利用量）が、影響前（H30）の96%まで増加してきており、今後更なる利用回復・促進が見込まれる。				

4 管理経費の収支状況

① 収入		
項目	内 訳	金額(円)
指定管理料	県との協定に基づく指定管理料	23,654,000
合 計		23,654,000
	収入未済額	-
	うち利用料金収入分	-

② 支出		
項 目	内 訳	金額(円)
人件費	職員人件費	7,991,392
運転経費	薬剤費、活性炭交換費、汚泥処理費	3,196,584
維持管理費	水質検査費、部品交換費、清掃費、火災保険料、損害賠償保険料、電気保安業務費、浄化槽保守点検業務費	2,220,480
電力料	電力料	3,394,474
水道料	水道料	728,475
その他経費	事務用品、通信費、OA機器リース料、研修費、旅費、消耗品費	838,912
合計		18,370,317
【点検・調査結果及び評価】		
排水（汚濁水）の流入量が契約時の想定より少なかったことにより、浄化施設の運転経費や維持管理費等の管理運営経費が指定管理料より少なくなっている。		

5 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指 摘 事 項	改善内容・結果
該当なし	

6 その他

特になし
